



開館10周年・合併5周年記念 企画展
青木コレクション展 —明治の版画・日本画—



小林清親「東京名所真景之内 弥生月 上野之桜花」当館蔵

明けましておめでとうございます。
本年も広重美術館をよろしくお願
いいたします。当館では15日から「青
木コレクション展」を開催いたしま
す。

青木藤作（1870－1946）は家業
の肥料販売のほか、東京の土地や三
浦半島の別荘開発など手広く事業を
展開した事業家として知られています。また、生
涯にわたって交遊を結んだ徳富蘇峰の影響で浮世
絵を中心とした美術品をはじめ、当時の文化人や
芸術家の作品も収集しました。当館に寄贈された
4,200点余りのコレクションはその内容から8つ
に分類されており、順に紹介する予定です。

今回ご紹介する作品は青木コレクションの中
でも中核を担う小林清親の版画です。「最後の浮世
絵師」、「明治の広重」などの別称を持つ小林清
親は光と影を巧みに取り入れた光線画と呼ばれる
作品を制作して好評を得、その後も多くの風景版
画を制作しました。図の「東京名所真景之内 弥
生月 上野之桜花」は、風景版画の最後期（明治
29年）の作品として知られ、花見客で賑わう上
野の山を題材としています。春霞の空の下、見事
に咲きそろったソメイヨシノやシダレザクラを清
水堂から眺める人々に交じって、画面左側に馬車
や人力車、遠景には不忍池が描かれています。

今回の展示では当館の開館10周年を記念し、

青木コレクションを2回に渡って紹介いたします。
青木藤作が情熱を注いで収集した作品をぜひご覧
ください。

馬頭広重美術館 学芸員 塩野目 育枝

【会 期】

前期：1月15日（土）～2月27日（日）

後期：3月4日（金）～4月17日（日）

【ミュージアムトーク】

1月15日（土）午後1時30分～

【開館時間】

午前9時30分～午後5時まで

（但し入館は午後4時30分まで）

【休 館 日】

月曜日、祝日の翌日及び

【入 館 料】

大人 500円（450円）

高・大学生 300円（270円）

※（ ）は20名以上の団体料金

※70歳以上の高齢者、中学生以下は無料

※障がい者手帳等をお持ちの方・付き添い1名
は半額

ミニギャラリー
作品募集!

あなたの作品をここに展
示してみませんか？

絵画、写真、絵手紙などの作
品をお待ちしております。

問い合わせ：企画財政課

☎0287-92-1114



優秀賞「静寂」
渡部 久恵さん（宇都宮市）

ミニ
ギャラリー

観光協会
写真コンテスト
受賞作品



入選「平成桜の守り神」
岡 典子さん（北向田）